

愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会における委員からの意見 【第1回愛知県アレルギー疾患医療連絡協議会（平成30年11月12日）】

委 員	委 員 の 意 見
名古屋大学病院 若原委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種の方々がアレルギーのことを考えていけることが大変うれしい。</li> <li>・病院内でもチームを立ち上げたため、<b>看護師や栄養士等に対するアレルギー教育を病院内でも広げていきたい。</b></li> </ul>
名古屋市立大学病院 新実委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療については、薬剤師と吸入指導ネットワークを立ち上げている</li> <li>・<b>他科との連携</b>が不十分な部分があるので、耳鼻咽喉科や小児科含め、<b>病院として取り組んでいきたい。</b></li> </ul>
愛知医科大学病院 竹尾委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アトピー性皮膚炎ではステロイドだけでなく、バイオ製剤などの非常によく効く薬が出てきて、治療も変わってきた。</li> <li>・病院内でも<b>他の診療科と連携</b>しながらアレルギー疾患治療に努め、<b>拠点病院として頑張りたい。</b></li> </ul>
藤田医科大学病院 今泉教授(代理出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、リウマチ膠原病内科などで、<b>多種連携してアレルギー疾患に取り組んでいる。</b></li> <li>・患者さんの声を直接この会議で聞きながら、アレルギー診療を発展させていきたい。</li> </ul>
藤田医科大学ばんだね病院 堀口会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー疾患は子どもからお年寄りまですべての世代に発生し、全身に起きる疾患である。</li> <li>・アレルギー疾患対策基本法に則り、<b>多職種の連携ができるよう</b>に強く推進していきたい。</li> </ul>
あいち小児保健医療総合センター 伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児病院であり、小児科でアレルギー専門医のつながりを持っており、東海地方4県では横のつながりが非常に良好である。</li> <li>・<b>拠点病院の連携会議が非常に大事</b>だと思う。<b>拠点病院同士で何ができるか等、愛知県での横のつながりを密に作っていくことが重要</b>である。</li> </ul>
愛知県医師会 瀬瀬委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校がアレルギーに対して非常に興味を持っている。</li> <li>・開業医、学校医含めてアレルギーに関しては興味をもって動いているという状況。</li> </ul>
愛知県病院協会 長谷川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>各職種、立場の方がいるので、均てん化が重要と考え、共通の認識を持てるようになってほしい。</b></li> <li>・診療科の違いや、診療科の内でも医師の指導が違うことがあるので、<b>エビデンスについて拠点病院が中心となって連絡していただくとありがたい。</b></li> </ul>
愛知県薬剤師会 鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服薬指導、吸入指導で協力していけたらと思う。</li> <li>・<b>研修会については、2時間で5項目ということでコンパクトに最新情報が得られるということでアナウンスしていく。</b></li> </ul>
愛知県栄養士会 上原副会長(代理出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーを中心に対応しており、保育園の栄養士や学校給食の栄養教諭等、子どもを前にして給食を日々提供しているので研修会に興味をもっている。</li> <li>・<b>2月の研修会について、このようなことがこれから必要であると理解した。</b></li> </ul>
愛知県看護協会 大藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療関係者の研修のところは、是非協力したい。</li> <li>・看護協会での研修でアレルギーを全面に出した研修テーマは行っていなかったもので、これから行っていきたい。</li> </ul>
愛知県市町村保健師協議会 福原委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村保健師として、赤ん坊から1歳半、3歳健診で母子と接する機会が多くある。</li> <li>・保健師の勉強する場として、研修会を周知していけたらと思っている。</li> </ul>
学識経験者 坂本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点病院に対して、中立的な立場としての役割を果たしていきたいと考えている。</li> <li>・認定NPO法人アレルギー支援ネットワークの理事長としても、<b>患者さんの声を協議会で反映させていきたい。</b></li> </ul>
東海アレルギー連絡会 中西委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海地域には約40の市町村にアレルギー患者の親の会があり、それぞれ2か月に1回程度の交流会や定例会がある。</li> <li>・患者と長年接触してきたこと、自分自身も<b>患者の親として患者家族の声を反映していきたい。</b></li> </ul>
教育委員会 加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校現場でのアレルギー対策は非常に重要な課題であると考えている。</li> <li>・<b>2月の研修会の周知について、協力したい。</b></li> </ul>
健康福祉部 吉田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年では様々な治療法が出てきている。</li> <li>・実態調査等も含め、来年度以降もアレルギー対策を着実に進めていきたい。</li> </ul>
愛知県社会福祉協議会保育部会 伊東委員	<p>&lt;欠席&gt;</p>